

あれんじの屋根

施設長より

10月10日(金)、お月見会を実施しました。コロナ禍が明けて5年ぶりに地域の方も招待しての開催でした。小島第4町内自治会から、会長の森様をはじめ8人の方が参加してくださいました。残念ながら月を見ることはできませんでしたが、おいしいロコモコ丼をいただきながら、マジックショーや花火などを地域の方とともに楽しむことができました。利用者様には、この地域で生まれ育った方もおられますので、同級生としての再会シーンがあり、きょうだいの話題で盛り上がっておられました。



話は変わりますが、しょうぶの里では、「さをりサロン in oshima」の方と「さをり」織りに取り組んでいます。「さをり」織りは、染織家・城みさをさんが1969年に提唱された自由で個性的な織り物で、独自の織機を使って織っていきます。織り上がった生地を使って、マフラー・ベスト・ポーチなど、色鮮やかで個性的な作品に仕上げます。



毎週火曜日に約10名の方が、熊本市内の各所からおいでになり利用者様や職員と一緒に制作活動に励んでおられます。

書き遊ぶ

3億円を夢見て毎回ジャンボ宝くじをバラで10枚買っています。「5000万円のジャンボミニもどうですか?」と勧められたが「そこまで欲深くない」と言って笑われました。新聞発表は見ず、直接売り場で見てもらいます。その時のワクワク感が何とも言えません。ほとんど当たらないけど…

外出ついでに売り場に行き、お願いしますと宝くじ券を差し出した。「その機械の表示を見ていてください。」と言われ、さあどうかなと注視する。すぐ300円と出た。10枚買えば必ず1枚はこうなる。次々と見ていたが結局夢は消えた。100円硬貨3枚をもらう時、つい愚痴が出ました。

「お月見会」と「さをり織り」

しょうぶの里では、「お月見会」や「さをり織り」などを通じて、地域の方とふれ合う機会を大切にしています。「障がいのある人もない人もともに生きる社会」の実現は、しょうぶの里で暮らす30の方にとって、とても重要なことです。

令和8年度から、施設入所者に対する「地域移行等の意向確認」が義務化されます。しょうぶの里でも、他の事業所での日中活動体験、グループホームでの宿泊体験、あるいはそのような場所の見学など、一人一人に応じた活動を用意し、「将来、どのような生活をしたいのか」考えていただくことにつなげたいと思います。その上で、新しい生活を望まれるのであれば、その実現に努めてまいります。

長年、しょうぶの里で暮らしてきた方が、他の場所で活動や生活をすることは、たとえ日中の一時であっても、勇気と決断が必要で、大きな不安があることでしょう。決して急がせることなく、ご本人の気持ちを大切にするとともに必要な支援を用意しながら進めなければなりません。

「お月見会」や「さをり織り」などを通じて、地域の方とふれ合う経験の積み重ねは、「地域移行等の意向確認」に係る取組の一環であると思います。地域移行は、ご本人の意思を尊重し必要な支援を受けながら社会とのつながりを築くことが基本です。当然のことながら、しょうぶの里に留まることも選択肢の一つです。

ご本人の気持ちを大切にしながら、進めなければなりません。

「さをりサロン in oshima」では、会員募集中です。
興味のある方はしょうぶの里(096-311-4588)までご連絡ください。

『宝くじ』



ゆうゆう会会長の瀬上です。



「もう何十年も買っているのに、どうして当たらないのだろう。」

すると売り子さんが慣れた口調で言った。

「その内、順番が回ってきますよ。」

えっ! 宝くじに順番があると初めて聞いた。

貴方、適当に言ってるでしょう。もしも買わずにずっと貯めていたら、今頃何十万も…。

でも買わないと当たらない!!



10月のイベント

長寿の祝い

10月7日に長寿のお祝いをしました。今回は古希が本田美奈子さん、還暦が田代泰広さん、福島節子さん、江上大成さんの4名の方のお祝いでした。長寿の方にはちゃんちゃんこを着て頂き、皆さんからの寄せ書きとプレゼントをお渡ししました。茶話会では、これまで皆さんのが健康で元気に過ごされたお祝いとして、紅白まんじゅうを準備しました。みなさん、お話をされながら食べられ、和気あいあいとした会になりました。これからも元気で楽しく過ごしていきましょう♪

田中

お月見会

10月10日に地域の方にも参加していただき、お月見会を行いました。今回は『ハワイアン』をテーマに食事はロコモコ丼、レイや髪飾りも準備し、BGHにはアロハを流しました。プログラムは職員によるマジックショーやグループ対抗のゲームなど、普段では見られない職員の姿に皆さん大盛り上がりでした。締めくくりには花火が上がり、終始笑顔に包まれていました。コロナ禍の影響で、地域の方をお誘いしてのお月見会は5年ぶりでしたが、また来年も開催できると良いなと思います。田中

給食室より



イベントメニュー

- 5日(水) リクエストメニュー
- 12日(水) 手作りおやつ
- 19日(水) リクエストメニュー
- 26日(水) 秋のピクニック



『レモン』



秋はレモンの収穫シーズンです。しょうぶの里に植えてあるレモンの木にも、今年はたくさん実がなっています。

レモンにはビタミンC、クエン酸、カリウム、食物繊維などが豊富に含まれており、ビタミンCは風邪予防や美肌に、クエン酸は疲労回復やミネラルの吸収促進に効果が期待できます。



管理栄養士 厚地

《11月の行事予定》

- ☆ 3日(月) 文化の日
- ☆ 4日(火) 口腔ケア 里運営会議
- ☆ 5日(水) 訪問散策
- ☆ 6日(木) 訪問歯科
- ☆ 7日(金) インフルエンザ予防接種
- ☆ 10日(月) 職員研修会
- ☆ 11日(火) ミールラウンド お話し 里運営会議
- ☆ 12日(水) 誕生会
- ☆ 13日(木) 訪問歯科
- ☆ 17日(月) 職員研修会 給食委員会
- ☆ 18日(火) 口腔ケア
- ☆ 20日(木) 訪問歯科
- ☆ 23日(日) 勤務感謝の日
- ☆ 24日(月) 振替休日
- ☆ 25日(火) ミールラウンド
- ☆ 26日(水) 秋のピクニック ワックスがけ
- ☆ 27日(木) 訪問歯科

※予定ですので変更になることがあります。了承ください。

医務室より

インフルエンザ流行が早まる見通し

予防接種は10月・11月の接種が安心

今年は流行開始の時期が9月と早く、「まだ大丈夫」と油断できない状況です。感染が拡大する前に免疫をしっかりと作っておくことが重要です。ワクチンによる抗体は、接種から約5ヶ月間持続します。

インフルエンザは、A型流行の後に、春先(3月～4月頃)にかけてB型インフルエンザが流行するというパターンが多いため、10月・11月に接種すれば、翌年3～4月のB型インフルエンザの流行期まで効果が期待できます。早めの接種は、感染した場合の重症化や合併症のリスクを軽減します。

年末年始の帰省や受験、年度末の繁忙期など、体調を崩したくない時期を安心して迎えられます。特に、受験生・高齢の方・基礎疾患のある方には早期接種を強くおすすめします。

『おはせ』 しょうぶの里では11月2日(金)に利用者さんの予防接種を予定しています。

看護師 吉嶺

～編集後記～

やっと最近、朝晩はエアコンなしで過ごせる日が訪れました！

暑い暑いと言っていたかと思えば、急に寒くなり、長袖の服を引っ張り出して着る。春とか秋といった中間の季節が短くなっているように感じます。

とはいっても、秋といえば、実りの秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、行楽の秋、そして食欲の秋！

私が秋を堪能するならば、食欲の秋はマスト！同率で行楽の秋(*^*)

以前、小国町の下城の大イチョウを見に行ったのですが時期が遅かったせいか色づいたイチョウの葉を見ることができず、残念な思いをしました。今年、リベンジしますか！

～第102号～

令和7年10月25日発行
発行元 しょうぶの里

熊本市西区小島9丁目14-58
TEL (096) 311-4588

